

# 「まいにち笑顔 みんなが笑顔」

七小の皆さん、令和5年あけましておめでとうございます。17日間の冬休みが終わり、今日から3学期が始まりました。冬休みは楽しく充実した日を過ごすことができましたか。3学期は1年生から5年生までは51日、6年生は卒業式を含めて52日しか学校に来る日はありません。家で過ごした冬休みが17日間でしたから、3学期に学校で過ごすのはちょうど冬休み3回分です。そう考えると、長いと感じる人もいれば、あっという間だと感じる人もいると思います。冬休みもそうでしたが、この3学期をより充実したものにするためには、次の学年になるまでの目標を決めることです。たくさんではなく1つのことでいいので、「これだけはできるようにするぞ」と決めることです。そして、その目標を達成するコツは、紙に書いて毎日目にするところに貼っておくことです。マラソンでも、ゴールは知っていてもよそ見をしていたり、ゴールがどこかを忘れてしまっただけでは、最後にゴールすることはできません。目標も同じです。せっかく目標を決めても、毎日その目標に向かって進まなければ目標を達成することはできません。3学期は次の学年の0学期です。今の学年のうちにやるべきことをやって、新しい学年に進めるようにしていきましょう。

さて、先月、皆さんに七小の開校50周年記念キャッチフレーズを考えてもらいました。4年生以上のクラスから9つの候補が上がり、『咲き続け！輝け！唯一無二の七桜！』に決まりました。本当に素晴らしいキャッチフレーズだと思います。これ以外のキャッチフレーズもどれも素晴らしいものでした。七小のキャッチフレーズといれば、『まいにち笑顔 みんなが笑顔』ですよね。この「笑顔」「にこにこ」「スマイル」などが、9つのうち7つに使われていました。また、「50年後」や「50+50（GoGo）周年」など、次の50年、すなわち100周年を意識したものもあり、みんなが笑顔の未来を見据えていることにスゴイなと思いました。

その中でこの『咲き続け！輝け！唯一無二の七桜！』ですが、「咲き続け！」とは、今も、また七小が100周年を迎える50年後までも咲き続けることを意味しています。「輝け！」とは、一人一人が頑張る姿です。頑張って目標を達成した喜びであり、笑顔です。「唯一無二」とは、二つとないたった一つのもので、「七桜」とは、「桜の学校」として地域からも親しまれている七小の愛称です。

その意味で『咲き続け！輝け！唯一無二の七桜！』とは、個性豊かな七小一人一人の桜の花が、50周年を節目に100周年に向けて、これからも輝きながら咲き続ける。そして、七小とう大地に根を張り育った子供たちが、七小を巣立ってから輝き続けることだと思います。そんな希望あふれる1年がスタートしたのです。まずはこの3学期を自身の目標に向かって精一杯頑張っていきましょう。